

ゆきかや

247 新春号

広報誌

2026年1月1日発行



公益社団法人
雪谷法人会

★社会貢献委員会報告 多摩川河川敷清掃活動

★研修委員会報告 「税を考える週間」記念講演会

★青年部会報告 税務懇談会/定期研修会・交流勉強会/O-TAX2025

★女性部会報告 雪谷税務署長講演会

新春放談

SHINSYUN HOUDAN 2026 令和八年

「地域の防災と災害への備え」



新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、ご健勝にて新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は雪谷法人会の事業活動に対し、会員の皆様をはじめ税務ご当局や関係官庁、諸団体各位には、深いご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。雪谷法人会は昭和41年(1966年)9月の創立です。今年で60年目という長い歴史を誇り、創立以来、法人会の原点「税」に関する活動に軸足を置きながら、税の Opiniオンリーダーとして、企業の発展を支援し、地域振興に寄与してまいりました。今年も法人会は企業の健全経営を支えるため、各種研修会やセミナー、福利厚生制度、経営支援サービスなど様々な事業を展開して参ります。

雪谷法人会では一昨年から『仲間が増える法人会』というスローガンを掲げました。グルメ、カラオケ、ジョギング、スキーという4つの同好会を立ち上げたり、6つに分かれているエリア会を活性化し、興味がある会に

参加いただいて、そこで仲間を増やし、他の行事にも参加いただき、人脈が広がり、仕事にも繋がっていくような法人会を目指していきたくて思っております。

結びにあたり会員の皆様のご健勝とご多幸、ご事業の益々のご繁栄を祈念申しあげまして、新年のご挨拶といたします。

公益社団法人 雪谷法人会 会長 醍醐 正明



目次 Contents ゆきかや 令和八年 新春号 Vol.247

新春
放談 テーマ：地域の防災と災害への備え 1~5

社会貢献委員会報告
多摩川河川敷清掃活動 6

研修委員会報告
「税を考える週間」記念講演会 7

青年部会報告
税務懇談会／定期研修会・交流勉強会 8

O-TAX2025 9

女性部会報告
雪谷税務署長講演会 10

都税事務所からのお知らせ
中小企業向け省エネ促進税制 10

女性部会報告
ヨガ講座 11

女性部会企画 アニール先生の《簡単!! ヨガレッスン》 11

同好会紹介
グルメ同好会・ジョギング同好会・カラオケ同好会・スキー同好会 12

コラム 濱乃志隆の一席二笑
「モルック」を知ってぜひ体験してみてください! 12

雪谷法人会からのお知らせ
会費のお支払い方法 再登録のご案内 13

「税を考える週間」共催事業
署長講演＆やさしい税金教室 14
小学生の税に関する書写展 14
納税表彰式 15

懸賞企画 脳内エクササイズ
クロスワードパズル／まちがい探し 16
法人会だより／新入会員名簿／編集後記 17

雪谷税務署からのお知らせ
ダイレクト納付について 裏表紙

表紙の写真 【富士山】

「一富士二鷹三茄子」は初夢の縁起ものですが、富士山も見る場所、季節や時間によって、趣が全く違います。表紙は小田原厚木道路から見えた富士山です。



新春放談

SHINSYUN HOUDAN 2026 令和八年

ゲスト

東京消防庁 田園調布消防署
江口 署長

テーマ
「地域の防災と
災害への備え」



雪谷税務署
佐藤 副署長



雪谷税務署
幡野 署長



雪谷法人会
醍醐 会長



司会
雪谷法人会
平岩 副会長

——本日の新春放談は、東京消防庁田園調布消防署から江口署長をお迎えしております。よろしくお願いたします。初めに、法人会の醍醐会長からご挨拶をお願いいたします。



醍醐会長 明けましておめでとうございます。

私が法人会の会長になり2年半がたちました。就任当初から「仲間が増える法人会」ということで活動しています。われわれは同じ雪谷の地域で企業活動をしています。法人会を通して経営者仲間を増やし、人脈を増やす機会になればと思っています。ということで、同好会の活動や、6つの地区毎のエリア活動に力をいれています。多くの会員の方にご参加いただきたいと思います。

——ありがとうございます。続いて雪谷税務署の幡野署長よりご挨拶をお願いいたします。

幡野署長 明けましておめでとうございます。

法人会、消防署の皆さまにも、税務行政に対しいつもご理解とご協力を賜りまして、本当にありがとうございます。

法人会の会員を増やすということ、私もバックアップしたいと思っています。

——ありがとうございます。今日は「地域の防災と災害への備えについて」というテーマです。

まず、江口署長に質問です。署内の火災の発生状況や発生原因について、近年の特徴的なことがあれば、お話しください。

江口署長 令和6年中、田園調布消防署管内では40件の火災が発生しています。その主な出火原因は、ショートやトラッキングなどのほか電気製品など電気関連の火災が20件で50%。それに続いて「たばこ」が5件、「ガステーブル等」が5件、「放火疑い」が3件、「その他」が7件という内訳になっています。昨今は電気火災がすごく多いという状況です。

特徴的なのは、リチウムイオンバッテリーに関係するものが3件です。報道にもありますが、バッテリーが原因の火災発生が増えてきています。リチウムイオン電池に関連する火災は、令和6年中の東京消防庁管内で230件あり、10年間で約9倍に増加してきています。

醍醐会長 電気火災では、コンセントのプラグにほこりが被って、そこから火が噴くということを聞いたことがあります。現状はいかがでしょうか。

江口署長 トラッキングですね。差し込みプラグの変形などで隙間にほこりが溜まって、水分を含み通電してしまう。また、変形して熱がたまり、プラグが溶けてショートの原因になる。それから束にしたコードに熱がこもって出火原因になる。踏みつけて断線し、ショートして出火となることが多いです。

冬季は、電気ストーブが原因となるものも増えてきますね。



——季節的に、火災が多い季節はありますか。

江口署長 12月から3月が「火災多発期」と言われています。気温も下がり、暖房器具を使う機会があり、空気が乾燥してくるので、火災が発生しやすく、燃え広がりやすい状況です。

令和6年中、田園調布管内では、火災による死亡者が2名発生してしまいました。それが9月、10月でしたので、冬季は特にですが、やはり通年にわたって注意していただく必要はあると思います。

——ありがとうございました。続いて、われわれ住民の普段の防火対策について伺いできればと思います。

江口署長 住民の方にしていただきたいことは、まずは出火防止と早期発見と初期消火です。

出火防止について、出火原因の多くは電気火災、たばこ、ガステーブルです。

電気火災では、コンセント周りのほこりの除去や、プラグやコードの破損の有無の確認、コードを束ねないなど注意してください。ストーブでは、近くで寝てしまい、布団がストーブに掛かってしまったり、干していた洗濯物がストーブの上に落ちてしまったりすることなどが原因となります。

たばこ火災であれば、寝たばこをしない、火の始末をしっかりする、消えていないたばこをゴミ箱に入れない。吸い殻を溜めてしまいすぐ燃えてしまうこともあります。



ガステーブルでは、調理中に火のそばを離れない。油を使っていて放置すると火災につながります。近くに可燃物を置かないことも大切です。

火災の原因を取り除き、家の中の整理をすることが、出火防止として大事です。

続いて、早期発見です。今は、各住宅に「住宅用火災警報器」を、各部屋に付けていると思います。火災に気付いたら、消火器を使用して消してください。油火災と電気火災以外は水でも消せます。初期消火ができないほど大きな火(天井に炎が到達している)や、消火の作業自体ができなければ逃げてください。

「住宅用火災警報器」は電池を使っているので、電池切れには注意が必要です。また、センサーも劣化するので、定期的な交換等、設置後の維持管理をする必要があります。

「住宅用火災警報器」は平成22年から設置することになりました。電池の寿命は約10年です。消防署では、「動作チェック」と「異常があれば交換」をお願いしています。

警報音が鳴れば、周りの方と初期消火をしたり、早めに逃げたり、通報により消防車が早く到着することもできます。それにより、焼損床面積や損害額もかなり減りますし、火災による死者も減少します。

初期消火については、ご家庭に1本は消火器を備えていただくことを強く推奨しています。初期消火を行うと、かなりの被害が軽減できます。初期消火を適切に行うために、消火器を備え、消火器の使い方を地域の防災訓練や事業所の自衛消防訓練に参加して覚えてください。

佐藤副署長 リチウムイオン電池が発火したというニュースが多いように思いますが、やはり充電中に発火するケースが多いのですか。



江口署長 そうですね。専用の充電器ではなく、市販されている安いものや、ほかの家電のものを流用すると、電圧等が合わないことがあります。また、粗悪な電池であることで発火する可能性があります。落下や外部からの衝撃や圧力も発火する要因となります。自分で分解、部品交換することが原因となる出火もあります。通常使用していたら出火したというのも、230件中14件ありました。

そして、リチウムイオン電池は、普通の可燃ゴミや不燃ゴミには絶対に捨てないでください。製造事業者が、必要なくなったり劣化したりした場合は回収しています。大田区では、連絡して持ち込まなければいけません。

ゴミとして出してしまう、ゴミ収集車でつぶされて出火することがあります。また、集積場でつぶす作業の中で出火すると、大きな火災になってしまいます。皆さんご注意くださいをお願いします。

——ありがとうございます。消防庁のホームページには、「救急車の適時・適正利用」について、というページがありました。「緊急かどうかきちんと判断して119番を使って欲しい」という話を、報道番組でも聞きます。いかがですか。



江口署長 まず、なぜ救急車の適時・適切な利用を促進しているか、その必要性を説明させていただきます。

例えば、雪が谷大塚で救急要請があれば、例えば本署からや久が原出張所、隣の消防署の奥沢出張所など、近い救急隊が呼ばれます。救急要請が増加し、2件目以降が同じ地域であると、今度はさらに遠くから現場に向かうわ

けです。遠いところから出場する救急車ですので、現場への到着が遅くなります。次はまたさらに遠くの救急車というように、救急要請した場所からどんどん遠いところから救急車が来ることとなります。

搬送する方が軽症で、特に入院も必要なく、自分で病院に行くことができる症状であれば、「ご自分で病院に行くことも考慮してください。」と呼びかけることで、救急車の要請件数が減ります。それによって、救急隊が現場へ到着するのが早くなります。救急隊が即座に対応しなければならぬ事案は、例えば心肺停止、大出血などです。

「東京消防庁救急相談センター#7119」があります。#7119に電話すると、「病院に行ったほうがいいのか」や「救急車を呼ぶべきか」の相談ができます。

センターに医療従事者がいて、症状によって、救急要請に移行するか、病院を紹介するか、様子を見るか、という手順が決まっており、ご案内しています。救急車を呼ぶべきかどうか分からないまま119番通報する方を減らしていけます。

「東京版救急受診ガイド」という、Web上で回答をするアプリもあります

また、「ためらわずに救急車を呼ぶ症状」として意識がない、呼吸がない、突然の激しい頭痛、胸や背中中の激痛、呼吸困難が挙げられます。このような症状がある場合は、ためらわずに救急要請してください。見かけた場合も通報してください。

———ありがとうございます。醍醐会長は救急車を呼んだことはありますか。

醍醐会長 実は数年前の夏、独り暮らしの義理の母の具合が悪いということで、妻と一緒に駆けつけました。夏にエアコンをつけないで寝ていたので熱中症かと思ったのですが、不安になって、#7119に電話しました。症状を話したら、救急車を呼ぶこととなり、救急で病院に行きました。MRIを撮ったら脳梗塞を起こしていることが分かり、そのまま入院しました。

勝手に自分で判断せずに、#7119のおかげで、義理の母は今、元気になっていて、命を助けられました。本当にありがとうございました。



江口署長 東京消防庁管内ですね。

醍醐会長 そのときに、初めて使いました。

江口署長 119番通報や#7119が繋がらない場合は、つながるまで切らないでください。かけた順につながりますので、切ってしまうと再度通報した時には一番最後の順番になってしまいます。順番につながりますので、切ら

ずにお待ちください。

消防署でも通報は受け付けています。緊急を要しない問合せ、現在診察してもらえない病院案内は消防署でご案内できます。病院についての相談は、管轄の消防署に連絡していただければと思います。



———ありがとうございました。続いて、近年、大きな地震や水害があります。昔と違うような雨の降り方で、昨年の9月には、東京でも大雨が降りました。あのような災害に対するわれわれの備えについて、アドバイスをいただけたらと思います。

江口署長 東京消防庁のホームページにもありますが、台風や大雨による被害は、大量の雨が短時間で降り、河川の増水による決壊や、それによる浸水、洪水が起こるということです。

今まで消防署で計画していたものは、河川の水が溢れてしまうということでした。それが、昨年のような短時間豪雨だと、内水氾濫といって、流れてきた水が排水しきれず、下流域に溜まってしまうというものでした。昨年は久が原、雪谷地区でも発生した状況です。たぶん会長の会社の地域ですね。

醍醐会長 そうです。道路は冠水していました。

江口署長 呑川の越水ではなく、上池台や雪谷地区の高台から流れてきた水が排水しきれなかったということだと思います。

まずはご自身が住んでいるところを、ハザードマップで水害の発生について確認してください。

お住まいの地域のハザードマップ上での危険性を調べたら、家に水が入らないようにするための備えをします。次にそれでも水が入ってきてしまったら、どこに避難するか、何を準備しておけばいいか、という事前の備えが必要です。

家の中への浸水を防ぐには、土のうを並べる。簡易的に段ボールやペットボトルを利用して水のうを用意する。ビニールシートなどを利用して、扉や門を塞いだりすることで、浸水を防げると思います。

次に、例えば「1m浸水したときにどこに逃げるか」を想定してください。2階に避難するとか。2階に避難しても、停電がおきた時のこと、食べ物や水のこと、避難に必要なものの保管場所も考えます。

大田区でも、排水の整備を進めているので、われわれ個人としては万が一の備えとして、家の浸水を防ぐ、浸水時

の避難、住宅から退避しなければならない場合の避難所の確認も必要です。

ハザードマップは、過去に起きた災害をもとに、想定してつくられています。ハザードマップに危険と記載されていれば、近年災害が起きていなくても、その可能性があることになるので、それなりの備えが必要です。

——ありがとうございます。税務署では、地震や水害に対する備えを具体的にされていますか。

幡野署長 署内に若干の食料は用意してあります。また、署の庁舎は昭和41年度築ですが、耐震工事を済ませています。有事の際はなるべく署内の安全な場所にいるように、外に出張もしている者は、早めに安全な場所に移動するよう指示しています。



——雪谷税務署は場所として、あまり水害の心配はないようですね。

幡野署長 はい。この前、ハザードマップで確認したところ、雪谷税務署は問題なさそうです。

江口署長 帰宅困難者対策として、事業所は従業員を帰すかどうか迷うところですね。事業所では、帰宅抑制対策をしていただきたいところです。特に地震時ですね。

3・11のときは電車が動かなくなり、駅は帰宅困難者で溢れていました。その教訓からのお願いで、従業員を事業所で待機させていただきたい。そのための食料や水を備蓄してください。そのことによって、街の中に人が溢れてしまうような混乱がなくなると考えています。

事業所に待機する場合にも、建物自体が安全かどうかを事前に確認する必要があります。耐震補強してあれば基本的に大きな被害はないと考えています。

消防署も耐震補強をしてあります。税務署の庁舎も耐震工事について確認し、ものが落ちてこない、倒れてこない安全なところに職員を避難させて、3日分と言われる食料備蓄品を準備して、しのげるようにしてください。

——会長の会社の地震対策、水害対策はいかがですか。

醍醐会長 私は倉庫業なのですが、3・11のときに、同業者の仲間が津波に遭ったり、震度7以上だったため倉庫内の荷物が崩れたりしていました。現地を見た結果、やはり事前の備えは大切だと痛感し、それ以来、BCP(事業継続計画 Business Continuity Plan) の取り組みをしています。

例えば、3カ月に1回の安否確認の訓練、本社倉庫では非常用電源の動作訓練、あと帰宅困難が想定される社員

が倉庫で寝泊まりできる道具や、飲食料品3日分以上の準備をしています。また災害が起きた際にどのように初動活動をするかも文書にまとめ、周知徹底するようにしています。

昨年9月の大雨は、呑川はぎりぎりでしたが、周辺の道路は膝上までの浸水したところもありました。近くの郵便局の周辺は、水が胸まで来て、すごく大変だったようです。

弊社では、外からの浸水はありませんでした、ひさしの排水用の縦樋がその雨量に対応できず、樋からあふれた水が倉庫の中に大量に侵入してしまいました。幸いパレットの上に商品を置いていたので、商品への損害はありませんでした。

東京でもこのようなことがあると体感し、縦樋のことも含めて、今後対策しなければいけないと思っています。

——ありがとうございました。有意義なお話を聞けました。

今、世の中ではAIも発展し、仕事のやり方も含め、情報の発信や収集のやり方も変わってきています。消防署では、DX(デジタルトランスフォーメーション)の取り組みをされている事例はございますか。

江口署長 DX化は、主に電子申請を導入し、申請する方の利便性が向上するように進めています。自分たちの事務の軽減にもなっています。消防署には災害対応以外にも予防業務などいろいろな業務があるのですが、今のところ、約80%の手続きが電子申請に対応できる状態になっています。今年度末までに、約90%の手続きが電子申請で対応できるようになります。今後、100%の電子申請対応を目指しています。

——ありがとうございます。税務署では、DXに関する取り組みはございますか。

幡野署長 税務行政のDXには、3つの柱があります。1つ目が納税者の利便性向上、2つ目が課税・徴収事務の効率化・高度化、もう1つが、事業者のデジタル化促進です。スマホでマイナンバーカードを使って確定申告するのは、納税者の利便性向上の一つの取組になります。これからは、事業者のデジタル化にも力をいれていきたいと考えています。

法人会でも説明していますが、「IT導入補助金」があります。国から補助をもらって、ソフト等を導入し、様々な業務を効率化する。

すると、ミスも起こりにくくなります。補助金が最大で450万円出ますし、中には8割の負担をしても



すので、ぜひ、この補助金を法人会の皆さんに利用していただきたいと思います。

——ありがとうございます。副署長、キャッシュレス納付を何年か前から取り組まれているそうですね。

佐藤副署長 税務行政の将来像の1つとして、あらゆる税務手続が税務署に行かずにできる社会を目指しておりまして、キャッシュレス納付も推進しています。令和8年度末の目標として、キャッシュレス納付割合50%とされておりますので、雪谷署管内でも目標の50%をぜひ達成したいと考えています。

キャッシュレス納付は、ダイレクト納付、インターネットバンキング、クレジットカード、スマホのアプリでもできます。ただ1点、ネット銀行は、事前の手続きが必要になってきます。一度手続きをすると、ダイレクト納付は大変便利です。ぜひ使っていただきたいと思います。

——いろいろお話しいただき、ありがとうございました。最後に個人的に、今年の抱負をお聞きしたいと思います。

江口署長 個人的には健康ですね。大きな病気をしないように。明るく、楽しく、元気よく勤務するために、健康には注意していきたいと思います。消防署が街の安全を確保できるよう、まずは健康第一で頑張りたいと思います。

——ありがとうございます。幡野署長、いかがですか。

幡野署長 私は趣味がゴルフで、月例会にも出ているんですが、上位までいつもあと一歩。今年はゴルフを頑張りたいと思います。あとは、自称スナック研究会雪谷支部長ですので、こちらの研究にも力を入れていきたいと考えています。

一同 (笑)

——ありがとうございます。副署長、いかがですか。

佐藤副署長 私は一昨年からキックボクシングジムに通っています。

一同 おお!

佐藤副署長 初めの頃は、2か月目に右足、4か月目に左足と2度ほど肉離れしてしまいました。ダイエットと体力づくりのために、怪我に注意しながら、引き続き頑張りたいと思います。ジムではサンドバックしか相手にしてませんが、万一、確定申告期間中に不審者など、闘わなければいけない人が来たときは、なんとか頑張りたいと思います。



一同 (笑)

——ありがとうございます。醍醐会長、いかがですか。

醍醐会長 私の趣味はマラソンで、昨年10月末に横浜マラソンを走りました。夏がすごく暑かったのでまったくの練習不足でしたが、何とか完走できました。今年は3月の東京マラソンに出る予定です。こちらはきっちり準備して迎えたいと思っています。

もう1つ、「仲間が増える法人会」を目指し、同好会活動を行っています。去年はスキー同好会がスタートしました。私も調子に乗って、スキーセットを購入してしまいました。



一同 おお!

醍醐会長 今年は、スキー同好会で納得できる滑りができるようにしたいと思います。

——皆さんの目標達成できますよう、頑張ってください。本日は、火災や防災、救急と本当に有意義なお話をいただきました。これで新春放談を終了します。本日はどうもありがとうございました。

一同 ありがとうございました。



多摩川河川敷清掃活動

10月18日(土) 参加人数60名 text = 社会貢献委員 今岡 うえき

今年も、雪谷法人会の恒例行事「多摩川河川敷清掃」を、秋らしい穏やかな天気の中で開催することができました。前の週の悪天候とは打って変わって、大変気持ちのよい朝でした。

当日は、雪谷税務署の皆様、田園調布警察署交通少年団、そして法人会会員やご家族の皆様など、今年も多くの方々に参加いただきました。午前9時30分に集合してから、まず醍醐会長よりご挨拶があり、「ごみ拾いの三つの効用」についてお話がありました。



第一に、その場がきれいになること

第二に、拾う側も“もうごみを捨てないようにしよう”と意識が変わること

そして第三に、きれいな場所には新たなごみが捨てられにくくなること、です。

会長は「みんなで手をかけてきれいにすることで、多摩川が地域にとってもっと大切な場所になる」と話され、参加者一同、気持ちをそろえてスタートする良いきっかけになりました。

清掃をしながら川沿いを歩いていると、毎年少しずつごみが減ってきていることに気づきます。袋をまとめると量が以前よりずっと少なくなっていて、地域全体の意識が高まっていることを実感しました。子どもたちは制服に身を包みながら、一生懸命にごみを探し、「大物」を見つけては嬉しそうに見せてくれる姿がとても頼もしく、世代をこえて参加している温かさを感じました。



ゴール地点では、青年部会による「青空租税教室」が行われ、身近な税にまつわるクイズに子どもたちが楽しそうに取り組んでいました。イータ君も相変わらずの人気者で、子どもたちに囲まれていました(笑)。

準備から当日の運営、そして片付けまでご尽力いただいた事務局の皆様、関係者の皆様に心より感謝申し上げます。これからも、多摩川の美しい景観を守りながら、地域の皆さんと一緒に楽しんで続けていければと思います。



研修委員会

REPORTING

報告

「税を考える週間」記念講演会

text = 研修委員 ソニックス (株) 金山 春樹

10月30日大田区民プラザにて雪谷法人会主催の税を考える週間記念講演会を開催しました。本年は”グレートジャーニー”でおなじみの関野吉晴(せきの よしはる)氏をお招きしての記念講演会となります。



講師：関野 吉晴 氏

講演に先立ちまして、雪谷法人会 醍醐会長と、雪谷税務署 津川統括国税調査官にご挨拶を頂きました。津川統括国税調査官からは、税を考える週間のご説明と、納税のDX化(キャッシュレス納付など)のご案内を頂きました。



そしていよいよ“グレートジャーニー”関野吉晴氏のご登壇です。伝説の「新グレートジャーニー日本列島にやって来た人々」を知る世代の方々より大きな拍手で迎えられました。

関野氏は1949年に墨田区でお生まれになりました。高校時代に自分を変えたいと思い、たくさん本を読んだが「これで変わるのか?」という疑問を持ち「違う文化にふれ学びを得たい」という強い思いを抱いたということです。高校卒業後、一橋大学在学中に「探検部」を創設し、「アマゾン全域調査隊長」としてアマゾン川全域を下ることを皮切りに世界へと飛び出して行きました。

「探検は遊び。お金稼ぎの手段ではない」との考えから、大学生時代はアルバイトでお金を稼ぎ続けました。大学卒業後は、医者になるという目標を持ち外科医となりました。そうこうしながら25年以上、アマゾンを中心に南米を回ったということです。

その後「人類はアフリカで発生した。ではその中で日本に向い、辿り着いた人はどうやって来たのか?」、その道を辿ることは、モンゴロイドはどこから来たのか?の解明にも繋がると考え始めたのが”グレートジャーニー”でおなじみの、10余年をかけて日本からアフリカまで自分の腕力と脚力だけで向かう冒険の旅です。

その10余年をまとめた映像を見せて頂きました。垂直



の壁が立ちはだかる極寒の山、針のような砂嵐が舞う砂漠、地肌が水膨れ火傷を負う灼熱の荒野など、過酷旅路の映像と共に、多様な文化に触れる関野氏とそれを受け入れる人々の温かさ、野生の動物達の生命活動の記録が収められていました。映像を見つめながら、当時の体験を思い出しているかのような関野氏の眼差しが印象的でした。

関野氏の冒険は生涯終わりません。その後2011年にインドネシアから石垣島まで4700kmの航海をした際は砂鉄から鉄を作り、その鉄で斧を作り、それでインドネシアの森の木を伐り船を作るなど、全ての道具をその手で作ってからの冒険です。70歳を越えた今でも、奥多摩の森でナイフ1本も持たずに生きるという活動をされています。石器の斧を作り、葦で家を作ってどんぐりなど食べながら生活をされていました。

今回の講演は「グレートジャーニー 自分の腕力と脚力だけで地球を旅するというチャレンジ」という題名での講演でしたが、題名どおり自力で人はどこまで移動できるのか、生活できるのかの挑戦の記録をお話し頂きました。文明が発展し、衣食住にはそうそう困らない現代社会で、関野氏と同じことができる人、やろうと思う人は少ないと思います。相当な覚悟と勇気が無ければできない行動だと感じました。それだけに関野氏の活動は人類史にとどまらず様々な研究に多くの貢献をされたことだと思います。

今回は59名の方にご出席を頂きました。勝手な想像ながら、皆さん現在の自分の生活は先人によって作って頂いたものなのだと感謝の気持ちで生きて行こうと感じたのではないのでしょうか。今回の記念講演会は、忘れがちな大切なことを思い出す感慨深いものとなりましたことを報告いたします。



税務懇談会

9月25日(木)に税務懇談会を雪谷法人会館にて開催いたしました。雪谷税務署からは幡野署長、佐藤副署長、津川統括、山尾上席にご参加を賜り、青年部会か

らは25名の参加がありました。

講演では「税の職場を振り返って」と題し、幡野署長にご講話いただきました。



講師：雪谷税務署 幡野署長



定期研修会・交流勉強会

text = 青年部会副部長 株式会社JDI建設 中原 哲平

雪谷法人会青年部 定期研修会・交流勉強会を10月9日(木)に雪谷法人会館にて開催いたしました。21名の方に出席いただきました。

委員からお話しをいただきました。

河内部会長の挨拶の後、2部構成で会を進行し、第一部は雪谷税務署 副署長 佐藤政彦様より「国税の職場から学んだこと」と題しましてご講話いただきました。内容といたしましては、土地評価や財務大学の建物の構成、財務省、国税庁の事、副署長の地元大館市の事などなかなか普段触れることのないお話しを伺うことができました。個別に伺った副署長がなぜ税務署を就職先として志願したのかのお話しが、個人的にはとても興味深く貴重な時間となりました。

石毛運営委員からは生い立ちや経歴をお話しいただき、人それぞれにある人生模様に触れ刺激をいただくと共に、石毛さんの事を一歩深く知れたことが嬉しかったです。

吉川運営委員からは片付け、収納、整理の極意を話していただきました。非常にまとまった話して聞きやすく、帰宅して妻と共有し今年の大掃除で早速実践してみようとなりました。

その後の懇親会では、青年部肝いりのプロジェクトについて大いに盛り上がり、皆で団結して進めていく事を確認しました。

第二部は会員紹介として石毛運営委員、吉川運営



定期研修会の様子



講師：雪谷税務署 副署長 佐藤政彦氏



石毛運営委員



吉川運営委員

青年部会

REPORTING

報告(3)

O-TAX2025

text = 青年部会長 (株)カワショウ 河内 豪

10月26日(日)に大田区3法人会合同租税教育事業「O-TAX2025」を大森法人会主幹でスマイル大森にて開催いたしました。

去年に引き続き大田区共催ということで、大田区副区長、各税務署署長にもご参加いただきました。

川野副区長の挨拶でこのスマイル大森も税金で建てられた施設ですとのお話がありました。

スマイル大森は2024年12月にオープンしたばかりの大田区の施設で入新井第一小学校の4年生から6年生の児童から愛称候補を募り、愛称選考委員会の選考を経て、愛称を決定した施設になります。

今回の内容も前回に引き続きパン屋さんの経営シミュレーション型カードゲームという形での租税教育を行い

107名の小学生(4~6年生)の参加をいただきました。

小学生の皆様には楽しく税金について学んでもらえたと思いますが、小学生の発想力や柔軟性、そして初めて会った生徒と同じチームになってもすぐに打ち解けられる純粹さに、運営側のスタッフも多くのことを学べた機会になったと思います。

今回は雪谷法人会の運営主幹となり責任も重大になりますが、3法人会で協力し合い、素晴らしいO-TAX事業を作っていきたいと思います。

最後に、今年も3地区の税務署そして大田区役所の方々には多大なるお力添えをいただきました。

そして実行委員会の皆さん、青年部の運営メンバーに心より感謝申し上げます。



雪谷税務署長講演会

text = 女性部会 相談役 ペルシャ貿易(有) 間部 智恵子

11月20日(木)午後2時30分より雪谷法人会館3階にて、幡野署長をはじめ佐藤副署長、津川統括官、山尾上席をお迎えして、女性部会主催の雪谷税務署長講演会が開催されました。女性部会員13名の参加です。

第1部 「税の職場を振り返って」と題して、幡野署長より講演をいただきました。

チャットGPTを使って自社で解決したい問題は何か?



幡野署長

それに対して「IT導入補助金」を利用することで、中小企業の生産性向上を図る取り組みが行われている実例をお話いただきました。

続いて、日本には524の税務署があり、幡野署長が在籍されていた鯉沢税務署と国

税不服審判所沖縄事務所のお話をいただきました。

第2部 税務署の方々の自己紹介の後、税務署が推し進めているキャッシュレス納付についての意見交換が活発に行われました。税の知識を知る為にも、一人でも多くの方に講演会に参加していただきたいと思っております。



徳山女性部会長



大田都税事務所からのお知らせ

中小企業者向け省エネ促進税制

法人事業税・個人事業税の減免

東京都では、中小企業者が行う省エネ設備等の取得を支援するため、法人事業税・個人事業税を減免しています。

詳細は、東京都主税局HP「環境に関する都税の軽減制度について」をご覧ください

お問合せ先

●中小企業者向け省エネ促進税制について

所管の都税事務所又は支庁の各税目担当

- ・主税局課税部(法人) 03(5388)2963
- ・主税局課税部(個人) 03(5388)2969

●球温暖化対策報告書制度・導入推奨機器について

地球温暖化対策報告書制度 受付窓口 03(5388)3433
 導入推奨機器 03(5990)5087

女性部会

REPORTING

報告(2)

女性セミナー ヨガ講座

10月7日(火)講師アニールKセティ先生をお迎えして、今年度2回目のヨガ講座を開催しました。楽しいお話を交えながらヨガのポーズを教えていただきました。セティ先生の講座はいつも笑いがたえません。最後に屍のポーズで終了しました。



※屍のポーズはリラックスした状態で横たわり、深い瞑想状態に入るヨガのポーズです。



女性部会
企画

アニール先生の 第19回 簡単!! ヨガレッスン

ネコのバランスのポーズ

効果

- ★体幹を強くします。
- ★バランス力がつきます。
- ★日々行う事で体力が養われます。



1. 床に正座で座り、呼吸と気持ちを整えます。
(無理な人は2から)



2. 両手をヒザの前に着き息を吸って、吐きながらゆっくりと両腕を前に伸ばしてから力を抜きます。(ネコの寛ぎのポーズ)
お尻を床から上げてネコの四つんばいのポーズになります。



3. その位置で、左足を床と平行に上げてヒザを伸ばします。



4. ふらつかないか、を確認してから右腕を床と平行に上げて肘を伸ばします。落ち着いたら顔を上げてしっかりと正面を見ます。

10秒
静止



★注意
バランスを崩さないように。
ふらつく時はやめましょう。

4→3→2→1 と戻って、呼吸を整えてから反対を行います。
両方おわたたらあお向けになって休みましょう。

ジョギング同好会 代表：醍醐 正明

2025年10月19日(日)15時より嵯峨電機工業さんの会議室をお借りし全員でストレッチ、動きづくりを行い、その後河川敷多摩川丸子橋緑地に移動して、各自のペースでジョギング、ウォーキングを行いました。第2部は近くにある銭湯に入りに行って汗を流し、第3部は18時より嵯峨電機工業さんの屋上でバーベキューを行いました。ジョギング話に花を咲かせました。ジョギングだけ、懇親会だけの方も含め、総勢9名で懇親を深めました。



次回開催予定

まだ日程は決まっていますが、4月ごろに開催予定です。次回もジョギング、銭湯、懇親会の3部構成で行います。第1部だけ、第3部だけの参加もOKです。ジョギング同好会では各自走る時は、それぞれのペースで走ってまいりますので、ウォーキングだけの方もお気軽にご参加いただけます。ぜひ沢山の皆さんにご参加いただければと思います。

雪谷法人会 同好会紹介

カラオケ同好会 代表：平岩 敏史

12月22日(月)に内幸町のシーボニアメンズクラブで開催されました。詳細は次号で報告します。



次回開催予定... 3月頃の予定です。

シーズン到来!! /

スキー・スノーボード同好会 (スノーパレースキーツーム) 代表：峯 滋

次回開催予定

- 12月27日(土) 天神平スキー場
- 1月17日(土) ふじてんスノーリゾート (リフト料金5,500円)
- 2月 8日(日) サンメドウズ清里スキー場 (リフト料金6,900円)
- 3月 8日(日)~9日(月) 山形

「絶品」をキーワードに、身近なお店から高級店まで、楽しく一緒にお食事をしませんか？

グルメ同好会 代表：小原 剛

第五回例会にて記念写真19名で美味しいイタリアンコースを楽しみました。



7/21(火) 18:00~
ピッツェリアアトラットリアマルコ
大田区下丸子 3-8-10 第一三幸ビル 1F



グルメ同好会は現在45名在籍しております。美味しい食事、楽しい会話、ご近所の経営者との出会い、法人会イベント未参加の方も皆様のご入会お待ちしております。

次回開催予定

2025年2月予定 次回店 選定中

入会をご希望の方は、雪谷法人会事務局までご連絡ください。各代表より開催をお知らせいたします。
雪谷法人会事務局 連絡先 TEL: 03-3726-0051 E-mail: yukigaya@yukigaya.or.jp



濱乃 志隆の 一席二笑

いっせきにしょう

その20

「モルック」を知ってぜひ体験してみてください!

新たな歳を迎え、本年が皆さまやご家族の皆さまにとってより良き一年となりますように。

今年の個人的な大きな目標は、「モルック」の普及促進です。モルックという競技は、フィンランドで1995年に成立した新しいユニバーサルスポーツです。幼稚園・保育園のお子さんから、小学生・中高生・大人・高齢者・障害のある方まで、腕を振る事が出来れば誰でも対等に、しかもコミュニケーションを取りながら行える「誰もが笑顔になれる」すばらしい競技だと思います。やり方は簡単です。スキttlという15cm程の円い木の棒が斜めに切っており、数字が1~12まで振ってあります。そのスキttlをもう1本のモルック棒という、20cmほどの棒を、

正式には3.5m離れた位置から投げて(下手投げに限る)倒せばよいのです、倒した本数が点数となりますが、1本だけ倒した時に限り書いてある数字が点数となります。最高点12点のスキttlを1本だけ倒せば12点入りますが、11と12のスキttlを2本倒すと2点になってしまうのです。交互に投げて50点ぴったりにした人の勝ち!やる事は単純ですが奥が深い!やればやる程面白くなっていきます。

私は日本モルック協会の「公認指導員」の資格も持っておりますので、室内屋外問わずどこでも体験会・練習会開けます。必要な道具はすべて持っていくので、場所の確保と人だけ集めて下さい!



会費のお支払い方法 登録のご案内

全ての会員企業様が対象になります!!

手続きをして頂いた方にもれなくクオカード1,000円分を贈呈!!
(すでにご登録が完了されている方は不要です)

雪谷法人会では、会員企業様へのさらなるサービス向上の為、
(株)クレディセゾンの会費徴収業務委託サービス「セゾンインボイス」
を活用し事務作業の効率化を進めております。

つきましては、**全ての会員企業様を対象に**会費のお支払い方法の**再登録**が必要となりますので、現在まで、セゾンインボイスへの切替がお済みでない会員様におかれましては下記ご案内①～③をご一読頂き、早期のお手続きを頂きますようお願い申し上げます。

ご案内①

令和8年度から会費のお支払い方法は下記の3通りとなりますことをご了承下さい。

- ①銀行振込
- ②口座振替
- ③クレジットカード
(セゾンカードに限る)

ご案内②

下記QRコードにアクセスして頂き、必須項目をご入力下さい。
(QRコードが読込めない方は別添チラシをご参照下さい)

**※全ての会員企業様で本
お手続きが必要となります。**



ご案内③

案内②のお手続きは、**令和8年2月末日まで**に行って頂くようお願い申し上げます。

※期日までにお手続きを完了できなかった会員の皆様におきましては、令和8年度以降は(株)クレディセゾンより会費振込依頼書をお送りいたしますので、ご入金手続きをお願いいたします。

「税を考える週間」共催事業

雪谷税務署、雪谷法人会、東京小売酒販組合雪谷支部、雪谷間税会、東京税理士会雪谷支部、雪谷納税貯蓄組合連合会、雪谷青色申告会

署長講演 & やさしい税金教室

11月11日(火)に雪谷税務署において開催しました。



小学生の税に関する書写展

雪谷税務署と雪谷税務連絡協議会が「税に関する書写展」を開催しました。

雪谷税務署管内の小学校5・6年生を対象に募集をし、1,472点の応募がありました。その中の300点を銀行・郵便局・スーパーなどに展示し、さらに優秀作品には11月12日(水)に雪谷税務署において表彰式を行いました。



令和7年度 納税表彰式 雪谷税務署

11月13日(木)午後3時半より、嶺町集会室(嶺町特別出張所3階)に於いて挙行されました。永年にわたり雪谷税務署管内関係民間六団体の活動に積極的に参加され、納税意識の高揚並びに納税知識の普及推進に尽力するなど、税務行政に多大なる貢献をされた方々に、雪谷税務署長より表彰状、感謝状が贈られました。

雪谷税務署長表彰 受賞者

(有)滝本計器製作所 滝本 慎也 氏

前列左から3人目



雪谷税務署長感謝状 受賞者

(株)コスモジャパン (株)JDI 建設
富倉 修平 氏 中原 哲平 氏

前列右から4人目

前列左から3人目



税務功労等雪谷税務署長感謝状

公益社団法人 雪谷法人会

続いて関係民間六団体長表彰が行われ、雪谷法人会活動に格別のご尽力をいただいた方々に、表彰状が贈られました。

公益社団法人 雪谷法人会会長表彰 受賞者

(株)オービーシー (株)上島熱処理工業所
音田 裕幸 氏 上島 健 氏

前列右から4人目

前列左から4人目



ご披露

東京国税局長表彰

千蔵工業(株) 吉田 毅 氏

懸賞企画

「クロスワードパズル」と「まちがい探し」の問題を解き、答えを応募して、「クオカード」をもらおう!



こちらから
応募サイトへ



全正解者の中より抽選で5名の方にクオカードを進呈します。ご応募お待ちしております。
当選は発送をもってかえさせていただきます。

※答えは次号に掲載します。

令和8年1月31日締め切り

クロスワードパズル

問題

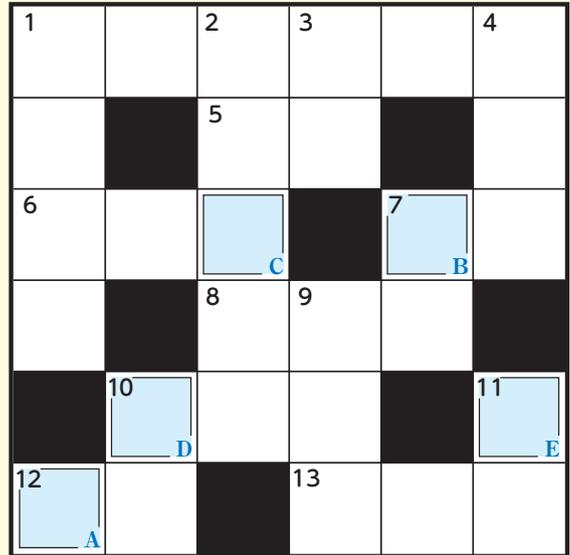
アルファベット順に文字を
並べ替えると答えがでてきます。

ヨコのかぎ

1. 年のはじめのごあいさつの葉書
5. ○○と罰
6. 淡水に棲息する巻貝
7. バラやサボテンなど、ささると痛い
8. 日が暮れて、見上げると...
10. 羽毛の入った○○○コート
12. 豆まきで追い払うのは?
13. 大麦から作った発泡酒

タテのかぎ

1. 文章の区切り、句点
2. 人番について血を吸う虫
3. ホラー映画で出てくる動く死体
4. 猫の仲間、縞の猛獣
7. やわらかい毛
9. 派手な派手
10. 大勢と一緒に歌うこと
11. 首に巻いて結ぶ带状の...



答え				
A	B	C	D	E

まちがい探し

問題

右と左のイラストに違う箇所があります。
いくつ違う箇所がありますか?



雪谷法人会だより 令和7年10月～令和7年12月

開催月日	事項	場所
10月 1日(水)	女性部会役員会	雪谷法人会館
10月 2日(木)	決算法人説明会	嶺町集会室
10月 3日(金)	研修委員会	雪谷法人会館
10月 7日(火)	女性セミナー(ヨガ講座)	雪谷法人会館
10月 8日(水)	広報委員会	雪谷法人会館
10月 9日(木)	青年部会・役員会(第2回)	雪谷法人会館
10月 9日(木)	定期研修会・交流勉強会	雪谷法人会館
10月 10日(金)	組織委員会	雪谷法人会館
10月 16日(木)	〈全法連〉全国大会(高知大会)	高知県民文化ホール等
10月 16日(木)	年末調整実務講座	雪谷法人会館
10月 18日(土)	多摩川河川敷清掃活動	多摩川河川敷
10月 22日(水)	正副会長会議	雪谷法人会館
10月 23日(木)	新春放談収録	雪谷法人会館
10月 24日(金)	親睦ゴルフコンペ	ニュー南総ゴルフ倶楽部
10月 24日(金)	年末調整実務講座(共催)	雪谷税務署
10月 26日(日)	O-TAX 大田3法人会青年部会合同租税教育事業(幹事:大森法人会)	スマイル大森
10月 29日(水)	東法連青連協 交流ゴルフコンペ	青梅ゴルフ倶楽部
10月 30日(木)	税を考える週間「記念講演会」	大田区民プラザ
11月 4日(火)	女性部会役員会・絵はがきコンクール 第二次審査	雪谷法人会館
11月 5日(水)	4役会議	雪谷法人会館
11月 6日(木)	年末調整オンラインセミナー	オンライン

開催月日	事項	場所
11月 11日(火)	署長講演会&やさしい税金教室	雪谷税務署
11月 13日(木)	納税表彰式	嶺町集会室
11月 14日(金)	年末調整実務講座(共催)	雪谷税務署
11月 17日(月)	久が原嶺町エリア会	ビストロ・ポヌール
11月 18日(火)	絵はがきコンクール 最終審査	嶺町集会室
11月 20日(木)	女性部会・税務懇談会(講演・座談会)	雪谷法人会館
11月 21日(金)	〈全法連〉全国青年の集い(山梨大会)	甲府記念ホテル アイメツ山梨
11月 27日(木)	青年部会・特別役員会	雪谷法人会館
11月 27日(木)	社会貢献委員会	石川台・ajisai
12月 4日(木)	税制委員会	雪谷法人会館
12月 5日(金)	源泉所得税キャッシュレス納付	雪谷税務署
12月 8日(月)	体験コーナー研修会(共催)	
12月 9日(火)	校正会議	雪谷法人会館
12月 10日(水)	大田区3法人会と大田区長との懇談会	プラザ・アペア
12月 11日(木)	理事会	雪谷法人会館
12月 16日(火)	絵はがきコンクール 表彰式	嶺町集会室
12月 23日(火)	新設法人説明会	雪谷法人会館



10月24日(金)
親睦ゴルフコンペ



12月10日(水)
大田区3法人会と大田区長との懇談会

新入会員名簿 令和7年9月～令和7年10月

エリア	会員名	所在地	事業種目
9月			
賛助会員	うえの内科外科医院	大田区仲池上 1-10-3 ラシーヌ 201	医療
雪谷	(株)豊田商店ホールディングス	大田区雪谷大塚町 9-13	資産管理会社
雪谷	(株)ヤマジユウ	大田区雪谷大塚町 9-13	不動産賃貸業
10月			
賛助会員	上竹良彦税理士事務所	千代田区六番町 15-21FS 四ツ谷六番町オフィス 203号	税理士事務所
田園調布	(株)モア・プリス	大田区田園調布 1-27-6	エステサロン
田園調布	(株)IACコーポレーション	大田区田園調布南 8-1-102	企業・事業コンサルティング
賛助会員	(株)FICCO	中央区月島1-17-8	小売業
千束石川	(株)Ascendix	大田区南千束 1-14-12	建設業
千鳥鶴の木	(同)Ais	大田区千鳥 2-6-7-505	コンサルティング業



編集後記

副会長 株式会社 自強輸送機 峯 滋

あけましておめでとうございます。私も昨年、年賀状仕舞いをしました。毎年手作りしていた年賀状に、宛名は必ず手書きしていました。年々枚数も減っていたので、思い切ってお仕舞いしました。年末の忙しい時期によく続けていたものです。お仕舞いにしてしまうと、年賀状でしかやり取りを

していなかった方との糸が切れてしまったようで、なんだかちょっと寂しいものです。コロナ禍は終息し、顔を合わせることを自粛する必要がなくなった今年は、人とのつながりを今一度感じられる年にしたいですね。会員の方々が強くつながっていただける紙面を目指して。

第247号



発行日：令和8年1月1日

発行所：公益社団法人 雪谷法人会

〒145-0067 東京都大田区雪谷大塚町11-6 電話 03(3726)0051 FAX 03(3728)6644

発行人：醍醐 正明 編集人：峯 滋 デザイン・印刷：株式会社 日報



新入会員募集中! 詳しくはこちらから ▶ <https://www.tohoren.or.jp/yukigaya/>

雪谷税務署からのお知らせ



今やAI時代！これからの源泉所得税の納付は、簡単・便利なダイレクト納付で！！

利用には、事前に「国税ダイレクト方式電子納税依頼書(届出書)」が必要です。

今すぐ、同封の届出書の提出をお願いいたします。

by雪谷税務署長

ダイレクト納付



こんな方におススメ!

e-Taxで申告されている方、源泉所得税の毎月納付など頻りに納付手続きをされている方

さらに詳しい情報はこちら



ダイレクト納付の申込みをすることで、e-Taxから簡単な方法で口座引落しにより納付する方法です。

納付方法

パソコンやスマホから、即時又は納付日を指定して、口座引落しにより納付する方法です。

事前手続

e-Tax利用開始届出書、ダイレクト納付利用届出書の提出が必要です。



ダイレクト納付については、e-Taxの申告等データ等を送信する画面で「自動ダイレクトを利用する」旨にチェックを入れて送信すると、申告等データの送信と併せてダイレクト納付の手続きができる機能があり、さらに便利になっています。

※自動ダイレクトを利用すると、口座引落日は各申告手続の法定納期限になります。

決算法人説明会の開催のお知らせ

次の日程で決算法人説明会を開催します。

共催：公益社団法人雪谷法人会

開催日時・場所	対象法人	参加申込方法について
令和8年2月9日(月) 13:45~16:00 (定員50名) 嶺町集会室 (大田区田園調布本町7-1)	1・2・3月 決算法人	開催日の約1か月前から予約を受付けます。 【①インターネットによる申込】 雪谷法人会のホームページ内の「お知らせ」をご覧ください 【②電話による申込】 下部のお問い合わせ先へご連絡ください
説明内容		
・法人税の基本事項 ・源泉徴収事務の留意点 ・法人税及び消費税の申告にあたっての留意点		

【このページに係るお問い合わせ先】雪谷税務署 法人課税第1部門

(03) 3726-4521 内線26314・26315